

## 株式会社 フジドリームエアラインズ 3号機の機体カラーはピンクに決定



株式会社 フジドリームエアラインズ(略称:FDA、本社:静岡県牧之原市、代表取締役社長:鈴木 与平)は、来春導入を予定している3号機の機体色を、ピンクに決定いたしました。

FDAの機体は、広いキャビンと良好な客席視界を特徴とするエンブラエル社製の最新鋭ジェット機で、3号機は1、2号機(ERJ 170 /76人乗り)よりひとまわり大きいERJ 175 (84人乗り)となります。1号機はレッド、2号機はライトブルーと、FDAの機体は各機異なるボディカラーを採用していますが、これは、機材が増えると空港がどんどんカラフルになっていく、というマルチカラー・コンセプトに基づいています。

3号機のボディカラーには、弊社ホームページ上で実施したアンケート調査において女性を中心に幅広い年齢層から支持を集め、昨今、プロダクトデザインにおいてトレンドカラーにもなっているピンクを選定いたしました。

この3号機は現在、エンブラエル社の生産ラインにて最終のペイント工程に入っており、2010年1月末にはFDAが拠点を置く富士山静岡空港に到着。まずは既存路線に配備し、来年度以降は新たに開設する路線にも投入する予定です。



わたしたちFDAは、万全な安全運航体制の下、お客様にご満足頂ける航空輸送サービスをご提供してまいります。引き続きみなさまの温かいご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

以上

